

空き家への立ち入り調査を実施しました @南箕輪村

□派遣内容

南箕輪村では、職員が外観チェックを行った空家が特定空家等に指定される基準に達しているかの判定するため、立ち入り調査を建築士の方に実施していただきました。



□派遣状況

本村で利用している空家等外観チェックリストを使用し、保安上の危険性等各項目ごとにチェックをつけていく方法で7件の調査を行いました。

建築に対する知識が全くないと判断に迷う部分について、詳しく説明をもらいました。

基礎部分のひび割れについては、基礎のコンクリートに発生したものなのか、その上のモルタル部分に発生したものなのかによって点数が変わるため、見分け方に注意が必要だと感じました。



□今後の対応

今回の調査の結果を、南箕輪村空家等対策検討委員会で報告しました。特定空家等に当たる物件はありませんでしたが、いずれ認定されるであることは明らかであったため、所有者に除却等で空き家を解消してもらうように村として取り組みを強化していきたいです。

また、特定空家のみならず管理不全空家についても所有者に適正な管理を促していきたいと思います。

